



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 25 年 7 月 23～31 日(火～水)

のしろまち灯り・夏 準備～田楽の補修～ 編

8 月 6 日に開催される「のしろまち灯り(夏)」に向けて、能代バイパス黒松友の会では 7 月 23～24 日(火・水)、29～31 日(月～水)の 5 日間旧湊城第二小学校において、田楽の補修作業を行いました。

初めに和紙への下書き、次に溶かしたろうそくで文字の縁をとる「ロウ書き」、続いて田楽の木枠に和紙を貼り付け、最後に色塗りの作業をしました。

29 日～31 日には会員のみならず一般の方からも参加者を募りました。参加してくれた子供たちからは色塗りなどの作業をお手伝いして貰いました。ロウ書きした部分に色が入らないよう気をつけながら楽しく作業することが出来ました。みなさんのご協力のもと全部で約50本の田楽を補修することができました。暑い中、当日の田楽設置や翌日の撤収作業まで誰も体調崩すことなく作業が出来ました。

会長より「まち灯りは町の活性化と美化運動を図る上で大変良いイベントであることから、黒松友の会としても出来る限りの協力を行っていきたいと考えている。しかしながら、会員の高齢化により思ったように人手が集まらず、活動に限りがあることはいたしかたなく、今後も有志を募り活動を続けていく所存です。」

暗間のなかに浮かぶ田楽の灯りは、とても幻想的でまち灯りをよりいっそう盛り上げました。

文： 小川 美香子



これまでの活躍で破れたり色あせたりしていた田楽。100 個を目標に修理します(上)。中に入れるろうそくもセットしました(下)。



暑い毎日でしたが、参加してくれた子どもたちは一生懸命作業してくれました。